

職場で増刷りして配布をお願いします

定通部だより No. 3

09・05・26 埼玉県高等学校教職員組合・定時制通信制教育部・常任委員会

～定期大会での「生きさせろ！」発言次々と～

定治：今年の定期大会も活気があって、元気がでたね。

通子：そうね。いつもそうだけど、職場の困難な状況を、それぞれの工夫で切り抜け、取り組んでいて、勉強になったね。

定治：子どもの成長が、自分の励みになるという発言があったけど。ほんとだね。

通子：職場の仲間を支えられて、自分も成長したとの発言は、まさに「共同と参加」の取り組みそのものをあらわしている。

定治：定通部関連の発言はどうだった

通子：定通部長、松岡先生の発言はちょっとショックだった。だって、埼玉県の公立の通信制は1校だけれども、私立は11校と言うじゃない。統廃合の結果、行き場がなくなって、高い学費を払って私立の通信制へ行くのでしょうか。

定治：そう、経済的に困難な高校生が増加し、授業料も払えない実態もあるしね。

通子：それだけでなく、定時制では、学力の差が激しく、また特別に手だてが必要な子が入学し、入学定員一杯で、今まで以上に先生方の指導が、肉体的にも精神的にも大変な状況にあるって言うじゃない。

定治：県は、全くこのような状況を放置しているからね。教職員加配と教育条件整備が早急に求められている。

通子：今、定時制通信制へ入学する生徒が増えているという報告があって、中には入学できない子が出てきているっていうじゃない。ひどい話ね。

定治：鴻巣高校定時制の日比谷先生の発言ね。詳しくは埼高教新聞に掲載された。埼玉県は「いきいきハイスクール計画」で、学校の統廃合を進めてきた。その結果と言える。県の計画は完全に破綻している。

通子：それも埼高教や定通部が、「やめなさい」と言い続けてきた問題なんでしょう。

定治：県の進めている、三部制高校、いわゆるパレットスクールにかかわる、発言もあった。定通部では、「夜間定時制の良いところがすべてなくなるからやめなさい」と言い続けてきた。

通子：担任のなり手がいなかったり、夜間部の生徒が午前中から「健康診断」を受けなくてはならないとか、制服など金銭面での負担が大きいなど、大変みたいね。

定治：現実的には、定時制の生徒と同様に、不登校経験者など様々な課題を抱えた生徒の入学が多く、それに対応した制度が整

っていない。保健室登校も多いみたい。

通子：それでは、先生方も相当な苦労じゃないのかな。



定治：吉川高校の吉村先生から、7月に「お金がないと高校に行けないの！高校生首都圏集会」が開かれるという報告があった。

通子：それって、定時制生徒自身が、自分達で「貧困は許さない」「生きさせる」「高校へ行かせろ」と呼びかけてるわけでしょ。すごいわね。

定治：多忙だけれど、山積した課題を解決していかないとね...

《定通教育研究協議会に積極的に参加を》

5月22日(金)に、定通教育研究協議会の第一回運営委員会がありました。今年の日程は次の通りです。定通部としてもレポート者・研究協力者・記録者など積極的に参加し、内容を充実させたものにしましょう。

日時・8月25日(火)・9時受付 9時30分～16時30分

場所・県立総合教育センター深谷支部

特にレポート参加をお願いします。「現状や実態」を報告し、みんなで「協議・論議」する内容にしていければ、様々な課題や指導方法も見えてくると思います。下に昨年度のレポートを掲げました。参考にしてください。

「高等学校における特別支援教育」(教育課程・進路・生徒指導上の課題と実践)

「精神的・心理的困難を抱えた生徒」(性同一性障害に悩む生徒の実態報告)

「平成19年度の生徒会活動の取り組みについて」(単位制高校で、HR活動が少ないため、生徒会活動で人間関係作りをどう進めたかの実践報告)

「事務室からみる子どもたち」(事務職員としての子どもとの関わり方と教師の権威)

「日本語支援の試み」(外国籍生徒の増加への対応と、学力保障の取り組み)

「数学の基礎学力」(数学力を保障するための発達段階を明確にした指導)

「仲間と共に成長する生徒達」(詩の創作活動で、4年間の心情・精神的成長を追う)



【会議日程および至急の取組課題など】

6月16日(火) 定通部常任委員会・教育会館101・10時～

6月17日(水) 定通教育をよくする会「顧問会」・大宮中央高校1時受付・1時30分開会

6月27日(土) 第3回分会代表者会議

6月27日(土)「お金がないと高校に行けないの！首都圏集会」準備会・教育会館103号・10時～(午後署名活動を予定)

6月28日(日) 第3回分会専門部代表者会議：10時教育会館

6月28日(日) 定通教育をよくする会「実行委員会」・小川高校9時30分受付10時開会
至急お願いします

(1)「埼玉県公立高校の高校生の修学保障のための調査」(同封の用紙に記入し、至急本部までFAXまたは郵送下さい)

(2)「全教職員アンケート」に取り組み、総対話行動で「教育条件整備などの諸要求」をまとめながら、「分会加入」を訴えて下さい(詳しくは「要請10号」を見て下さい)